

バタフライ 第38回 全九州レディース卓球大会 実施要項

※感染症や災害発生時の状況により大会要項が変更される場合がございますのでご承知おきください。

1. 期 日 2025年11月7日(金)～9日(日)
2. 会 場 アスリートタウン延岡アリーナ 宮崎県延岡市大貫町1丁目2894 TEL 0982-21-3121
3. 主 催 九州卓球連盟
4. 主 管 宮崎県卓球協会
5. 特 別 協 賛 株式会社タマス
6. 後 援 宮崎県教育委員会・公益財団法人宮崎県スポーツ協会
延岡市教育委員会・一般社団法人延岡市スポーツ協会・宮崎日日新聞社
7. 協 賛 日本卓球株式会社・株式会社VICTAS
8. 競 技 種 目 団体戦・個人戦(ダブルス)
9. 競 技 方 法 (1) 団体戦 1複2単 (A・B・Cクラス別)
 - ①チーム編成 (各県・登録チームの編成とする)
監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する。監督・コーチのいない編成を認める。競技は4名による1複2単で行う。
 - ②オーダー順序
1番:ダブルス 2番:シングルス 3番:シングルス (重複して出場することはできない。)
 - ③試合方法
 - 1)原則として各クラス別に、3～4チームによる予選リーグを行う。
予選リーグ、決勝トーナメントの対戦は、5ゲームマッチで行う。(但し、参加人数により変更する場合がある。)
予選リーグの勝敗決定後の3番シングルスは1ゲーム行う。(但し、参加人数により変更する場合がある。)
 - 2)Aクラスは、各リーグ1位・2位のチームが決勝トーナメントに進出する。
 - 3)B・Cクラスは、各リーグ1位のチームが決勝トーナメントに進出する。
 - ④A・B・Cクラスの区分は、次の通りとする。
 - 1)クラスは自己申告とする。
 - 2)Aクラスは他のクラブから1名を補充することができる。
 - 3)前年度又は前回、全日本卓球選手権大会(一般の部)シングルス・ダブルス・ミックスダブルスに出場した選手、及び、
全日本卓球選手権大会(マスターズの部)のランキング選手、全九州卓球選手権大会(一般の部・年齢別の部)シングルス・
ダブルスのランキング選手を含むチームはAクラスとする。但し、65歳以上の選手はこの限りでない。
 - 4)30歳未満の選手が4名以上の場合Aクラスへ、2名以上の場合A又はBクラスへ出場すること。
 - 5)前年度Aクラスベスト4入賞チームで、そのメンバーが2名以上残っている場合はAクラスに出場すること。
また、前年度B・Cクラス優勝チームで、そのメンバーが2名以上残っている場合は上位クラスに出場すること。
 - 6)B・Cクラスは、他のクラブから2名まで補充することができる。但し、3つのクラブの混成は認めない。
 - 7)各クラスとも、参加チーム数に制限はない。
 - 8)申し込み後、主管県によるクラス変更もある。

(2) 個人戦(ダブルス) 1部・2部・3部・4部 (各年齢別)

①試合方法

- 1) 2名の合計年齢で下記4種目とする。原則として各種目別に3～4組で予選リーグを行う。
各リーグ1位の組が決勝トーナメントに進出する。
全種目の予選リーグ、1位の決勝トーナメントは5ゲームマッチで行う。(但し、参加人数により変更する場合がある。)
 - 2) 予選リーグ、2位グループ・3～4位グループでのトーナメントを実施する。3ゲームマッチで行う。
- ②1～4部の年齢の区分(2名の合計年齢)は、次のとおりとする。
- 1) 1部・・・109歳まで
 - 2) 2部・・・110歳～125歳
 - 3) 3部・・・126歳以上
 - 4) 4部・・・140歳以上(各々の年齢が70歳以上であること)
- ③合計年齢の多い組が合計年齢の少ない種目への出場を認める。
- ④参加組数に制限はない。

10. 大会日程	11月7日(金)	13:00～17:00	受付・練習	<15:00からレディース委員会>
	11月8日(土)	8:00～8:45	開館・練習	
		9:00～	開会式	
		9:30～	競技開始	
			●個人戦(ダブルス)予選リーグ・決勝トーナメント ●競技終了後 随時ダブルス表彰	
	11月9日(日)	8:00～8:45	開館・練習	
		9:00～	競技開始	
			●団体戦予選リーグ・決勝トーナメント ●競技終了後団体表彰・閉会式	

11. 競技規則
- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。但し、タイムアウト制は適用しない。
 - (2) 粒高・アンチラバーの使用制限はない。
 - ★ (3) 競技用のユニフォームは、規定に定められたものであること。また、同色のユニフォームの対戦を避けるため2種類以上の違うユニフォームを持参すること。
団体戦・個人戦(ダブルス)とも同一チーム・組はユニフォームを揃えること。(団体戦は第1試合のみでも可)
 - (4) 使用球は、(公財)日本卓球協会公認プラスチック球:40mmホワイト(バタフライ球)とする。
 - ★ (5) ゼッケンは2025年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
 - (6) 競技領域は、正規の広さより狭まる場合がある。

12. 参加資格
- (1) 参加者は2025年度(公財)日本卓球協会登録者であること。選手は選手登録、監督・コーチ(男性可)は選手と同チームの役職者登録をしていること。また、選手登録は一般登録であること。(日学連登録者は参加できない。)
 - ★ (2) 選手は、九州管内の出場県に登録を有し、大会前3か月以上該当県に居住している者であること。
 - ★ (3) 参加年齢は18歳以上の女性とする。(監督・コーチは男性可)
2007年(平成19年)4月1日以前に生まれた者であること。
 - ★ (4) 年齢基準日は、2026年(令和8年)4月1日とする。

13. 表彰
- (1) 各種目 1位～3位を表彰する。(3位決定戦は行わない)
 - (2) 個人・団体とも、表彰は試合終了後に行う。

14. 審判
- (1) 個人戦(ダブルス):予選リーグは、相互審判とする。
決勝トーナメントの1回戦の審判は指名審判とし、その後は敗者審判とする。
 - (2) 団体戦:予選リーグ・決勝トーナメントともに相互審判とする。

15. 参 加 料 (1)団体戦 1チーム 6,000円
(2)個人戦(ダブルス) 1組 3,000円

16. 申 込 締 切 ~~2025年9月12日(金)必着~~ ★佐賀県内申込締切:9月1日(月)必着

17. 申 込 方 法 (1)所定の申込様式により必要事項を入力して各県一括してお申込み下さい。
——申込みは『エクセルデータ』にて宮崎県卓球協会までメール送信して下さい。

メールアドレス: mtta@mivazakitta.sakura.ne.jp

監督・コーチ欄には、(公財)日本卓球協会役職者登録(選手と同チーム)をしている人だけを記入して下さい。

また、選手・役職者登録をしている監督が選手を兼ねる場合は、選手欄にも必ず名前を記入して下さい。

- (2)申込み後の棄権については判明後、直ちに大会主管者へお届け下さい。

出場種目の変更は認めません。参加料は返還しません。

団体メンバー変更、個人ダブルスペアの変更については10月3日(金)までに変更届(別紙)により、各県協会(連盟)またはレディース委員長を通して、宮崎県卓球協会へメール・FAX(0985-71-0701)にてご連絡ください。

★ 佐賀県内締切:9月25日(木)

選手変更は11月8日(土)、8:30まで受け付けます。(10月4日以降に提出された変更はプログラムには反映できません。)

また、11月5日(火)以降の棄権・変更については、会場受付に直接提出してください。

18. 申 込 先 宮崎県卓球協会 メールアドレス: mtta@mivazakitta.sakura.ne.jp
~~〒880-0879 宮崎県宮崎市宮崎駅東3丁目2番地5 都成商事ビル203号室~~
~~TEL 0985-71-0692 (月・金 13:00～17:00のみ対応) FAX 0985-71-0701~~

19. 振 込 先 宮崎銀行 本店営業部 普通預金
——(口座番号) 1336144 ——(口座名義) 宮崎県卓球協会 会長 丸田 哲生
——(フリガナ) ミヤザキケンタツキョウキョウカイ カイチョウ マルタ テツオ

20. 宿泊・弁当 各自で手配をお願いします。

21. そ の 他 (1)ベンチには試合に申し込まれた監督・コーチ・選手しか入れません。
(2)九州卓球連盟としての大会開催可否と各自の出場判断について
①大会開催の可否については、10月中旬の九州管内の感染症及び自然災害の状況で判断します。
②出場選手各位におかれましては、各県自治体の判断等に従って出場有無の判断をお願いします。
(3)大会参加にあたっては、自己責任でお願いします。感染症対策は個人で行ってください。
(4)競技中、万一事故があった場合、主管県は応急処置のみとし、以後は自己の責任において対処して下さい。
健康保険証等を持参する等万一に備えて下さい。
(5)個人情報の取り扱いについて
大会申込の個人情報は、本大会以外の目的で利用される事はありません。
(6)練習会場・時間は次の通りです。 アスリートタウン延岡アリーナ
11月7日(金) 13:00～17:00 サブアリーナ・多目的室
11月8日(土)・9日(日) 8:00～8:45 サブアリーナ・多目的室
(7)禁止事項について 選手等が収録する画像又は音声については、以下の制限を行います。
①選手等が収録できる画像又は音声は、自己の競技の画像又は音声に限定します。
②収録に使用できる機材は1台とし、機材設置場所は自己の競技が行われるコート脇のベンチに限定します。
★ ③収録した画像又は音声を、インターネット上で公開することは禁止します。